

メールまたは FAX でご提出ください  
<メールの場合はこちらをご確認下さい>

【送付用1/3】

送付期限 2022 年 11 月 30 日 (金)

【件名】第 33 回臨スポ出席確認

【本文】3 項目を必ず記載してください。①登録番号(数字 7 桁) ②カナ氏名 ③生年月日(西暦)

【添付ファイル】出席確認カード

※右の QR コードを読み取るとメールが立ち上がります。

※本アドレスは送信専用アドレスです。

○アドレス:[drat-kakunin@japan-sports.or.jp](mailto:drat-kakunin@japan-sports.or.jp)

○FAX : 03-6910-5820

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ指導者育成部 育成課

スポーツドクター / アスレティックトレーナー担当



日本スポーツ協会公認スポーツドクター・アスレティックトレーナー更新研修

第 33 回日本臨床スポーツ医学会学術集会

出席確認カード (現地参加用)

登録番号 (7 桁)								生年月日 (西暦)
フリガナ								年 月 日
氏名								
保有資格 (○をつけてください)		公認スポーツドクター						
		公認アスレティックトレーナー						

<ネームカード貼付欄>

- ※ 必ずネームカードのコピーを貼付してください。参加証、領収証、公認スポーツ指導者登録証は不要です。
- ※ 公認アスレティックトレーナーは BLS 資格の認定証(写)を併せて貼付してください。貼付がない場合、更新研修を受講したことになりません。

※別添添付可

すべてのページに氏名を必ずご記入ください。

## ＜指定演題＞

11月12日(土)／第1日目

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
会長講演	脊髄再生医療ースポーツによる脊損患者の救済をめざしてー	第1会場	8:45	9:45	60	
招待講演1	Roles of non-surgical sports medicine physicians and athletic trainers in the United States and Interesting cases in US college athletes.	第1会場	10:00	11:00	60	
シンポジウム2	アーバンスポーツの医学サポート	第2会場	9:50	11:20	90	
教育研修講演2	足の内在筋・外在筋の働きと新しい運動療法	第3会場	9:50	10:50	60	
シンポジウム6	難治性スポーツ障害に対する治療	第4会場	9:50	11:20	90	
シンポジウム9	腰部障害と体幹コンディショニング	第5会場	9:50	11:20	90	
シンポジウム1	スポーツ損傷に対するバイオセラピー・再生医療	第1会場	12:50	14:20	90	
シンポジウム3	スポーツ脳震盪の常識-なぜ脳震盪は危険なのか?-	第2会場	12:50	14:20	90	
教育研修講演3	アンチ・ドーピングに関する研究の動向～教育に関する国際基準(ISE)施行とこれからの教育を考える～	第3会場	12:50	13:50	60	
シンポジウム7	女性アスリート支援～ジュニア期から産褥期のサポート	第4会場	12:50	14:20	90	
シンポジウム10	オリンピック・パラリンピックにおけるメンタルサポート活動の現状と今後	第5会場	12:50	14:20	90	
特別講演1	スポーツと政策を考える	第1会場	14:30	15:30	60	
教育研修講演1	健康運動としてのスポーツ	第2会場	14:30	15:30	60	
教育研修講演4	我が国のアンチ・ドーピング活動の更なる拡充に向けた医療関係者との連携強化の必要性	第3会場	14:30	15:30	60	
教育研修講演5	オーバートレーニング症候群:理解と対応	第4会場	14:30	15:30	60	
教育研修講演6	糖尿病とスポーツ	第5会場	14:30	15:30	60	
招待講演2	Protecting the health of the athletes : a story of the Olympic Games/ アスリートのメディカルサポートー課題と展望ー	第1会場	15:45	16:45	60	
シンポジウム4	スポーツ障害に対する超音波評価、超音波ガイド下治療	第2会場	15:45	17:15	90	
シンポジウム5	頸椎・頸髄のスポーツ外傷・障害と競技復帰	第3会場	15:45	17:15	90	
シンポジウム8	上肢の成長期過労性障害に対する対応	第4会場	15:45	17:15	90	

氏名

※ 合計 240 分以上の聴講が必要です。

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
シンポジウム11	スポーツ医学と救急医学の密接な関係	第5会場	15:45	17:15	90	
特別講演2	未来へ繋ぐスポーツ医科学 -私が大切に思う思考と行動-	第1会場	17:20	18:20	60	

## 11月13日(日)/第2日目

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講	
シンポジウム12	北京冬季オリンピック:メディカルはどのように戦ったのか	第2会場	8:30	10:00	90		
シンポジウム17	顎口腔領域のスポーツ外傷・障害に対する多職種連携アプローチ	第4会場	8:30	10:00	90		
シンポジウム19	エネルギー摂取不足がアスリートの「今」と「将来」の心身に与える影響	第5会場	8:30	10:00	90		
基調講演	東京大会の成果と課題-そのレガシーの継承と発展-	第1会場	10:10	11:10	60		
教育研修講演7	膝関節軟骨治療とスポーツ復帰	第2会場	10:10	11:10	60		
教育研修講演9	野球選手の脊椎疾患に対するマネジメント - 腰椎分離症から黄色靭帯骨化症まで -	第3会場	10:10	11:10	60		
教育研修講演11	国際競技大会における口腔外傷への対応 -WC ラグビー2019、Tokyo2020 大会の経験から-	第4会場	10:10	11:10	60		
シンポジウム20	アスリートの股関節障害の最新情報	第5会場	10:10	11:40	90		
招待講演3	ACL Injury Prevention: does what we know align with what we do	第1会場	11:20	12:20	60		
教育研修講演8	アスリートの半月板損傷 -Save the meniscus-	第2会場	11:20	12:20	60		
教育研修講演10	臨床研究を行う際に知っておくべき倫理指針の改正点	第3会場	11:20	12:20	60		
教育研修講演12	アスリート喘息症例の解析	第4会場	11:20	12:20	60		
特別講演3	国民が心身ともに健康で安心安全にスポーツに参加できる仕組み-感動していただけるスポーツ界へ	第1会場	13:45	14:45	60		
シンポジウム13	モバイル端末を用いたスポーツ診療	第2会場	13:45	15:15	90		
シンポジウム15	インピンジメント障害の発症メカニズムと対処法	第3会場	13:45	15:15	90		
シンポジウム18	スポーツ障害予防に関する新たな取り組み	第4会場	13:45	15:15	90		
シンポジウム21	高齢者の健康スポーツ	第5会場	13:45	15:15	90		
シンポジウム14	パラスポーツにおけるメディカルサポートの実際	第2会場	15:25	16:55	90		
シンポジウム16	アスリートにおける自律神経機能	第3会場	15:25	16:55	90		
		合計					分

氏名

※ 合計 240 分以上の聴講が必要です。

# 日本スポーツ協会公認スポーツドクターおよび公認アスレティックトレーナー (JSPO-AT)資格更新のための更新研修について

第 33 回日本臨床スポーツ医学会学術集会は、日本スポーツ協会公認スポーツドクターおよび JSPO-AT の資格更新のための更新研修の対象となります。資格をお持ちの方は下記の通り手続きをしてください。

なお、ご自身の更新研修受講状況はスポーツ指導者マイページにてご確認ください（確認方法については下記「更新研修受講状況および資格有効期限確認方法等」をご参照ください）。

## <更新研修受講修了申請方法>

- ① 本研修会の演題を**4時間以上聴講してください**。各演題は最初から最後まで聴講いただく必要があります。
  - ② 出席確認カード（本紙表面）に必要事項をご記入のうえ、**11月30日(水)**までに日本スポーツ協会宛にメールまたは FAX にて送付してください。その際、表面の所定の欄に受付で受け取ったネームカードのコピーを貼付してください。  
▶ JSPO-AT の方は一次救命処置 (BLS) 資格の認定証 (コピー可) も併せて貼付してください。  
その際、必ず有効期限の分かる部分も貼付してください。  
(貼付がない場合は更新研修を受講したことになりませんので、ご注意ください)。
  - ③ スポーツ指導者マイページ上の更新研修受講状況は、**提出期限から4~6週間程度**で反映します。
- ※ 「出席確認カード」は日本スポーツ協会の HP からダウンロード可能です。  
(日本スポーツ協会 HP トップページ→スポーツ指導者→資格更新のための研修会→  
スポーツドクター更新研修/アスレティックトレーナー更新研修)

## <送付先/注意事項>

- ◆ メールアドレス：[drat-kakunin@japan-sports.or.jp](mailto:drat-kakunin@japan-sports.or.jp)  
【メール本文記載内容：①登録番号（数字7桁）②カナ氏名③生年月日（西暦）】  
※出席確認カードの添付をお忘れないうちにご注意ください  
※このアドレスは受信専用アドレスです。
- ◆ FAX：03-6910-5820  
※可能な限りメールでの送付をお願いいたします。

## <更新研修受講状況および資格有効期限確認方法等>

- 指導者マイページ (<https://my.japan-sports.or.jp/login>) にてご確認ください。
- 登録状況および指導者マイページに関するご質問は下記までお問い合わせください。  
TEL：03-5859-0371（公認スポーツ指導者登録係）
- 資格の有効期限が 2022年3月31日以前の方で、資格の更新を希望する場合は「再登録申請書」の提出が別途必要となります。出席確認カードを提出後、日本スポーツ協会までお問い合わせください。
- 指導者マイページ上の更新研修受講状況の反映には、出席確認カードの送付締切から4~6週間程度お時間をいただきますことを、予めご了承ください。また、受講状況が反映されるまで必ず出席確認カード（+ネームカード、BLS 認定証）はお手元に保管してください。6週間を過ぎても反映されない場合は下記までご連絡ください。

## <問い合わせ先>

日本スポーツ協会スポーツ指導者育成部 スポーツドクター、アスレティックトレーナー担当  
TEL：03-6910-5812  
Mail：[sports-doctor@japan-sports.or.jp](mailto:sports-doctor@japan-sports.or.jp)（スポーツドクター担当）  
[at@japan-sports.or.jp](mailto:at@japan-sports.or.jp)（アスレティックトレーナー担当）